

< 報道発表資料 >

令和 7 年 4 月 1 0 日

京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課

京都市文化芸術きらめき賞（竹田 舞音氏、 竹田 理琴乃氏、石川 康平氏） 表彰式の開催

京都市では、文化芸術に関する活動を通じて、文化芸術に対する市民の関心を高め、その振興に寄与された方に対し、それぞれの功績に応じた賞を贈り称えています。

この度、「第 9 3 回日本音楽コンクール」において、声楽部門本選第 1 位、畑中賞、E.ナカミチ賞及び INPEX 賞を受賞された竹田舞音氏、同コンクールピアノ部門本選第 1 位、岩谷賞（聴衆賞）、野村賞、井口賞、河合賞、アルゲリッチ芸術振興財団賞及び INPEX 賞を受賞された竹田理琴乃氏、同コンクール作曲部門本選で第 2 位を受賞された石川康平氏の 3 名の御功績を称え、「京都市文化芸術きらめき賞」の表彰式を開催します。

【表彰式 概要】

- 日時 令和 7 年 4 月 1 7 日(木) 午前 1 1 時 3 0 分～
- 場所 京都市役所 本庁舎 4 階 正庁の間
(〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488 番地)
- 出席者
 - ・主催者 吉田 良比呂 京都市副市長
平賀 徹也 京都市文化芸術政策監
 - ・来賓 平山 よしかず 京都市会副議長
- 次第 開会
来賓紹介
表彰状の授与
京都市副市長挨拶
京都市会副議長祝辞
被表彰者謝辞
懇談
閉会（閉会后、記念撮影）

● 被表彰者（敬称略）

・竹田 舞音（たけだ まいね）

（略歴）

京都市立京都堀川音楽高校卒業。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業、同大学院修士課程オペラ専攻を修了。カールスルーエ音楽大学大学院修士課程を修了し、現在同大学国家演奏家資格課程在籍。

高校卒業時に京都市立学校文化芸術賞受賞。京都芸術祭音楽部門毎日新聞社賞受賞。第22回松方ホール音楽賞受賞。メンデルスゾーンコンクール第2位、連邦大統領賞（ドイツ）。第93回日本音楽コンクール声楽部門第1位及び畑中賞等を受賞。

これまでに木川田温子、寺谷千枝子、島崎智子、Hanno Müller-Brachmannの各氏に師事。ソリストとして日本、ドイツ、スペイン、フランス、クロアチアにて出演し、オペラではモーツァルト「フィガロの結婚」スザンナ、「魔笛」パミーナ、パパゲーナ、ドニゼッティ「愛の妙薬」アディーナ、コンサートではバッハ「ヨハネ受難曲」、ヘンデル「メサイア」、フォーレ「レクイエム」、オルフ「カルミナ・ブラーナ」など、バロックから現代まで幅広く活躍している。Beca Bach ソリスト契約（スペイン）。



・竹田 理琴乃（たけだ りこの）

（略歴）

石川県出身。ポーランド国立ショパン音楽大学を首席で卒業。京都市立芸術大学大学院音楽研究科修士課程を首席で修了、同大学院市長賞受賞。

第10回コニン若きショパン演奏家コンクール（ポーランド）第1位。第17、18回ショパン国際ピアノコンクール（ワルシャワ）ディプロマ。第3回コインブラ・ワールドピアノコンクール第3位。第82回日本音楽コンクールピアノ部門第3位、第93回同第1位及び岩谷賞（聴衆賞）を含む6つの特別賞を受賞。第58回全日本学生音楽コンクール全国大会小学校の部第1位、第62回同中学校の部第3位、第64回同高校の部第1位のほか、国内外の数々のコンクールで入賞。2024年、石川県文化優秀賞受賞。

12歳で行った（公財）石川県音楽文化振興事業団主催による初リサイタル以降、数多くのリサイタルを行う他、多数のコンサート、テレビやラジオに出演。東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団等の多数のオーケストラとも共演。



- ・石川 康平（いしかわ こうへい）
（略歴）

東京都生まれ。京都市立芸術大学、Boulogne-Billancourt 地方音楽院、パリ国立高等音楽院を中退。

これまでに作曲を Allain Gaussin、Jean~Luc Hervé、Stefano Gervasoni に師事。電子音楽を Roque Rivas, Marsez Yan, Luis Naon に師事。

イタリア国際作曲コンクール「Forme uniche della continuità nello spazio」にて第 1 位及び Bruno Maderna 賞受賞。第 92 回日本音楽コンクール作曲室内楽部門第 3 位受賞、第 93 回同作曲オーケストラ部門第 2 位受賞。

作品はこれまでに、Fabio Battistelli、Federico Bracalente、甲斐史子、古部賢一など国内外の演奏家、Gabriele Bonolis、板倉康明、杉山洋一などの著名な指揮者により演奏されている。



<京都市文化芸術きらめき賞について>

- ・表彰の対象

市民又は本市にゆかりの深いもので、文化芸術に関する活動を通じて、文化芸術に対する市民の関心を高め、その振興に寄与することに功績があった団体又は個人

※ 京都市文化芸術きらめき賞のほか、文化芸術分野の随時表彰として、①顕著な功績があった児童、生徒、学生その他これらに準じる団体又は個人に対しては、「京都市文化芸術みらい賞」を、②長年にわたる文化芸術に関する活動を通じて、文化芸術に対する市民の関心を高め、その振興に寄与することに功績があった団体又は個人には、「京都市文化芸術有功賞」を授与しています。

なお、きらめき賞・みらい賞については、特に優秀な成績を収めた場合には「大賞」をお贈りしています。

- ・表彰の方法

時機に応じて、その都度、表彰。表彰状を交付し、副賞は設けていません。

・過去の受賞者（京都市文化芸術きらめき賞）

賞区分	表彰日	氏名	表彰理由
きらめき賞	平成25年9月18日	藤野 可織	芥川龍之介賞
きらめき大賞	平成26年6月20日	坂 茂	プリツカー賞
きらめき賞	平成26年9月12日	福本 清三	ファンタジア国際映画祭 最優秀主演男優賞
きらめき賞	平成26年9月12日	太秦ライムライト 製作委員会	ファンタジア国際映画祭 シュバル・ノワール賞
きらめき賞	平成26年9月18日	黒川 博行	直木三十五賞
きらめき賞	平成30年3月22日	門井 慶喜	直木三十五賞
きらめき大賞	平成30年3月22日	辻 一弘	米アカデミー賞 メイクアップ &ヘアスタイリング賞
きらめき大賞	平成31年4月18日	磯崎 新	プリツカー賞
きらめき賞	令和 元年6月13日	松原 俊太郎	岸田國土戯曲賞
きらめき賞	令和 2年3月18日	川越 宗一	直木三十五賞
きらめき賞	令和 3年9月17日	澤田 瞳子	直木三十五賞
きらめき賞	令和 4年1月14日	和田 悠花	日本音楽コンクール 声楽部門本選第2位
きらめき賞	令和 5年1月23日	今村 翔吾	直木三十五賞
きらめき賞	令和 5年3月29日	鎌田 邦裕	日本音楽コンクール フルート部門本選第2位及び岩谷賞
きらめき賞	令和 5年6月 2日	千早 茜	直木三十五賞
きらめき賞	令和 6年4月15日	山下 裕賀	日本音楽コンクール声楽部門 本選第1位及び岩谷賞（聴衆賞）
きらめき賞	令和 6年9月 6日	吉川 宏志	遼空賞
きらめき賞	令和 7年3月26日	安田 淳一	日本アカデミー賞 最優秀作品賞及び最優秀編集賞
きらめき大賞	令和 7年4月16日（予定）	外尾 悦郎	ラツィンガー賞

<お問合せ先>

京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課

電話：075-222-3119